

報道関係者 各位

平成21年10月8日

厚生労働省健康局結核感染症課

照会先: 中嶋、江浪

(電 話) 090-7809-4661

※厚生労働省において一般の方からの電話相談窓口を
開設しております。(平日 10:00~18:00)

03-3501-9031

新型インフルエンザによる重症例の発生について

10月8日、東京都より、新型インフルエンザによる重症例の発生について、別添の通り
情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

新型インフルエンザに関する東京都の対応等について(第218報)

(新型インフルエンザによる重症例の発生について)

平成 21 年 10 月 8 日、都内保健所から、新型インフルエンザウイルスによる肺炎、急性脳炎患者の発生報告がありましたので、当該事例の概要等につき、以下のとおりお知らせします。

1 概要

患者は、都内在住の 8 歳女子。平成 21 年 10 月 4 日より頭痛が出現し、10 月 5 日、咳そを認め近医から抗生物質の投与を受けた。帰宅後、38.0℃の発熱を認め、10 月 6 日に再診し、インフルエンザ迅速キットで A 型陽性となったため、リレンザの処方を受けた。その後、自宅で療養していたが、夜になって異常行動が出現したため救急車で都内病院に搬送され、入院となった。入院後、意識障害の増悪と頭部 CT 検査で脳炎が疑われ支持療法が開始された。また、胸部レントゲン検査で肺炎を認めたためタミフルが開始された。10 月 7 日、血液検査で DIC*が疑われ、抗凝固療法が開始された。同日夜、肺炎管理のため気管内挿管し、人工呼吸器が装着された。10 月 7 日、遺伝子検査で新型インフルエンザと確定し、10 月 8 日急性脳炎の届出がなされた。

2 現在の患者の状況

人工呼吸器装着中。現在、体温 37.4℃で、容態は改善してきている。基礎疾患に喘息がある。

*DIC、播種性血管内凝固症候群 感染症などを契機に、血液の凝固機能の異常を来し、出血傾向や細小血管内に微小血栓の多発を無秩序にきたす状態。